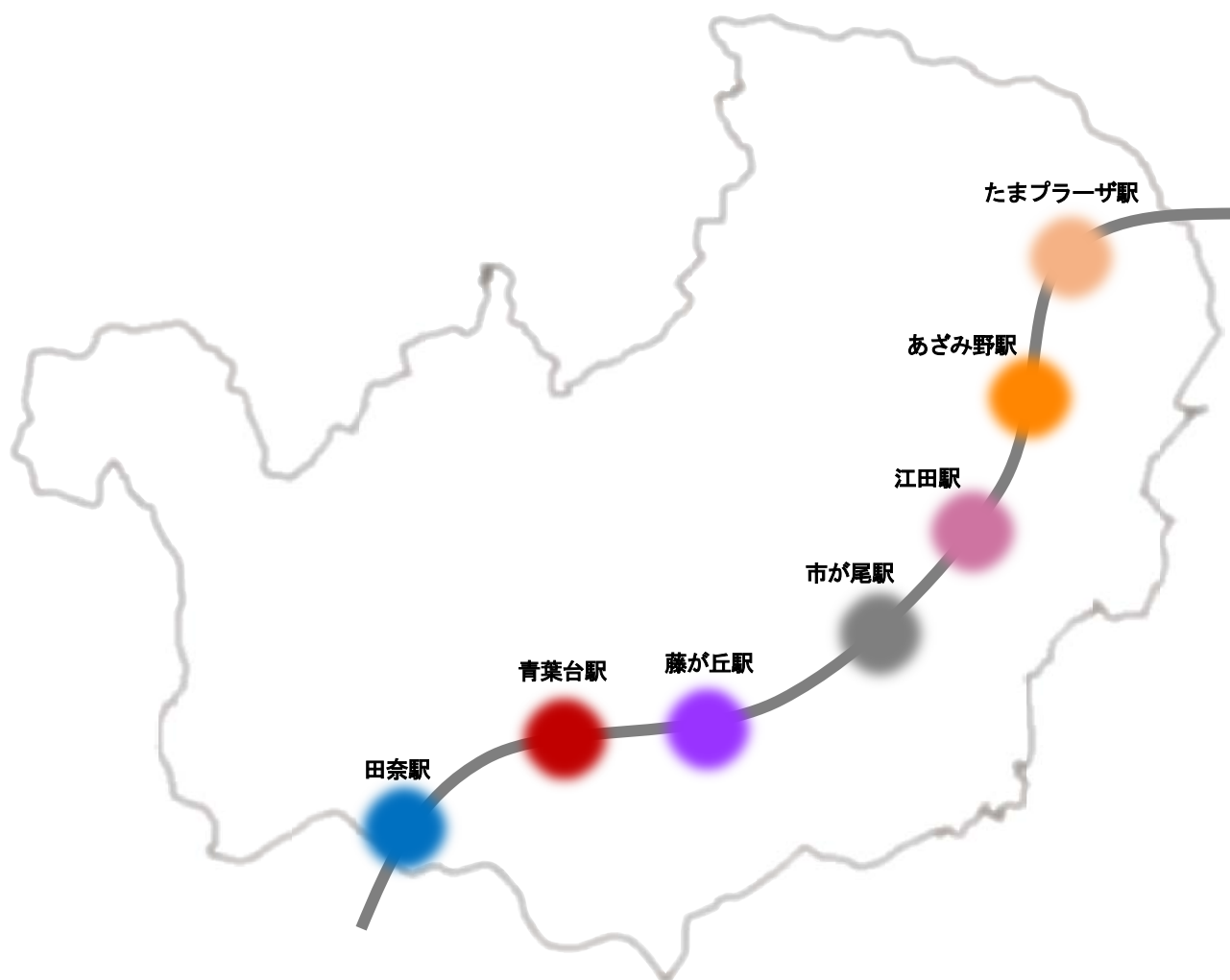


田園都市線駅周辺の まちづくりプラン



令和2年3月
横浜市 青葉区



※ 田園都市線駅周辺のまちづくりプランは、都市計画法等の根拠法があるものではなく、青葉区独自で策定したまちづくりに関するプランです。

田園都市線駅周辺のまちづくりプラン 目次

はじめに 駅周辺のまちづくりプランの目的と役割	1
1 まちづくりプランとは	
2 まちづくりプランの役割	
3 まちづくりプラン改定の経緯	
第1章 沿線の現況	6
1 データから見た現況	
2 区民の意識から見た沿線の現況	
3 近年の沿線のまちづくりの状況	
第2章 沿線全体のまちづくりの方向性	18
1 沿線全体のまちづくりの方向性	
2 機能分担・連携の考え方	
第3章 駅ごとのまちづくりプラン	27
1 まちづくりの基本方針	
2 駅ごとのまちづくりプラン	
第4章 まちづくりの実現に向けて	132

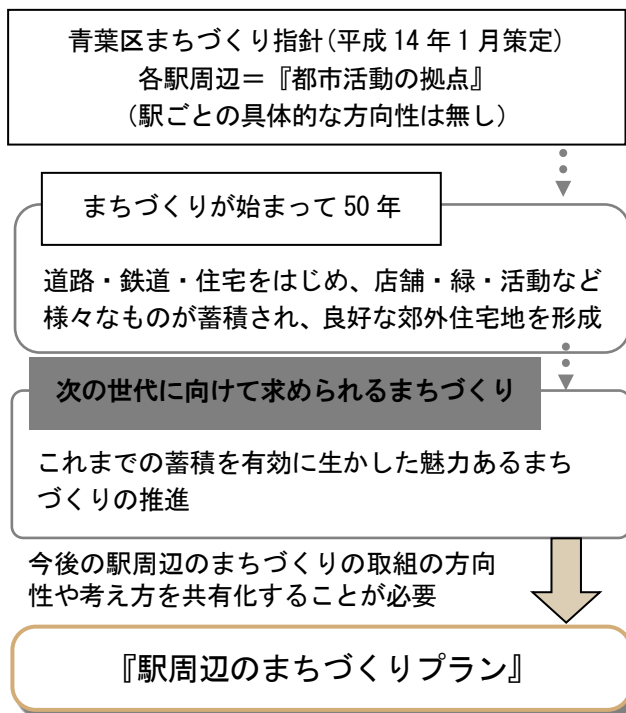
はじめに 駅周辺のまちづくりプランの目的と役割

1 まちづくりプランとは

これまでのまちづくりを踏まえ、次の世代に向けたプラン

東急田園都市線（以下「田園都市線」という。）が開通し、青葉区内でまちづくりが始まってから50年以上が経過して、鉄道を中心としたまちが形成され、青葉ライフスタイルともいべき青葉区独自のスタイルが確立されてきました。

今後は、これまで蓄積されてきた資産ともいべきまちの環境を生かして、まちの魅力のさらなる向上を目指すことが大切と考えます。『田園都市線駅周辺^{※1}のまちづくりプラン』（以下「まちづくりプラン」という。）は、青葉区内にある田園都市線の7駅^{※2}を対象に、こうした区民生活の魅力を高める身近な拠点として、駅周辺のまちづくりの方向性を明確化して、区民、事業者、行政の3者が共有化し、実現に向けて協力して取り組んでいくものとして平成25年3月に策定^{※3}しました。



図：青葉区内の田園都市線の駅



※1 本プランでは、駅までおおむね徒歩10分で行ける距離として、駅を中心に800mの範囲を駅周辺と設定しています。

※2 たまプラーザ駅、あざみ野駅、江田駅、市が尾駅、藤が丘駅、青葉台駅、田奈駅を対象とします。

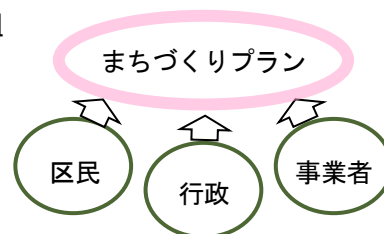
※3 まちづくりプランは、都市計画法等の根拠法があるものではなく、青葉区独自で策定したまちづくりに関するプランです。



2 まちづくりプランの役割

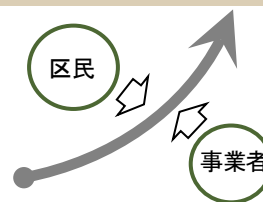
協働のためのプラン

- 区民、事業者、行政の3者が連携してまちづくりに取り組むためのプランです。



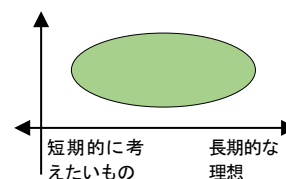
成長するプラン

- 社会情勢の変化や区民・事業者からの提案等に応じて内容を充実させるなど、『成長するプラン』とします。

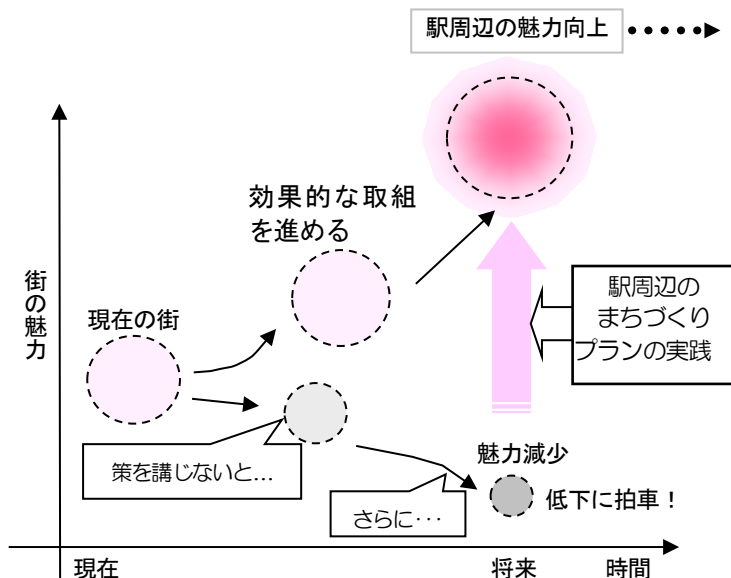


短・長期の視点から考えるプラン

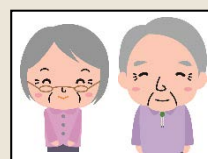
- 取組は、すぐにでも取り組めるものだけでなく、長期的な取組が必要なものも含め、『短・長期の視点』から考えます。



図：まちづくりプランの役割（イメージ）



駅周辺の魅力を高めることによって実現したい青葉ライフスタイル（イメージ）



歩きやすく、居心地の良い駅前の街！



安心して子どもを育てられる環境づくり！



オシャレでおいしいお店でランチ！

3 まちづくりプラン改定の経緯

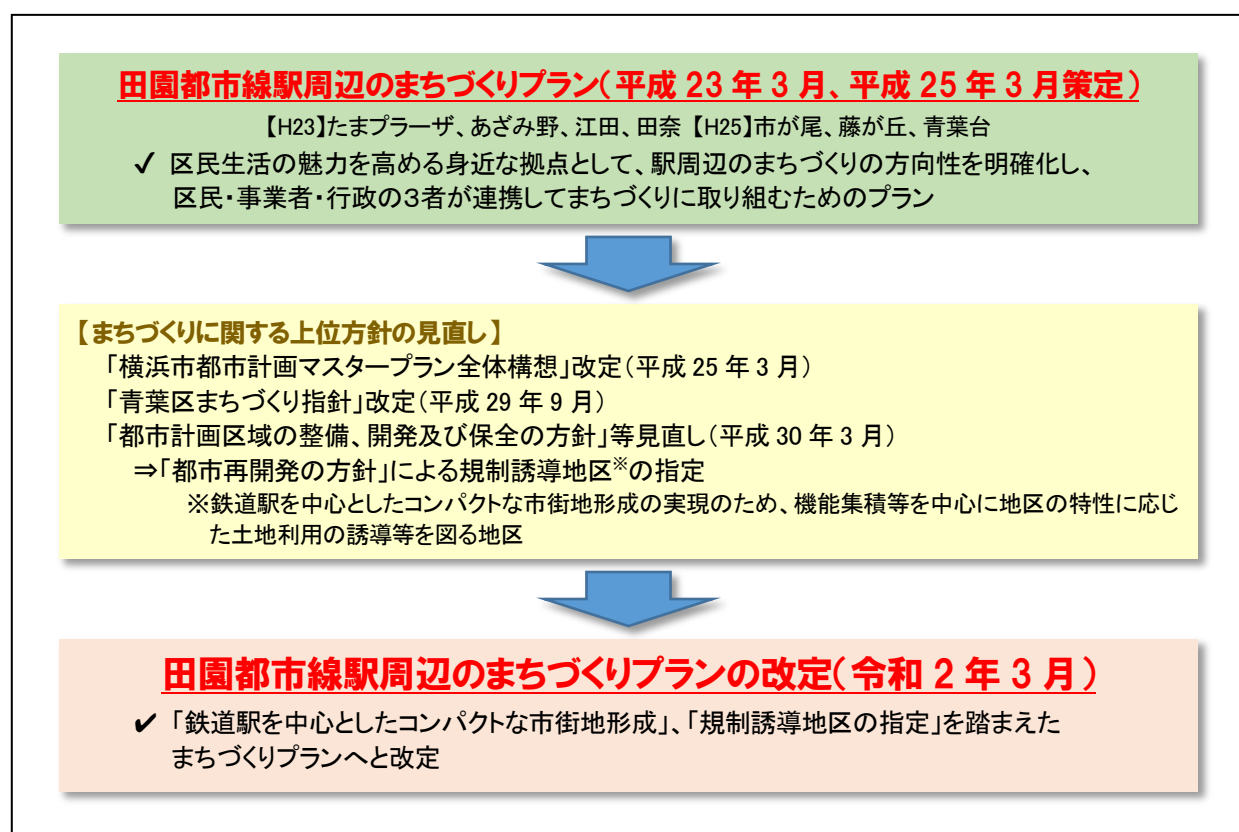
青葉区では、平成14年に策定された「横浜市都市計画マスタープラン青葉区プラン」に基づき、田園都市線沿線の各駅周辺で、地域の特徴を生かした個性ある拠点づくりを進めるために、平成22・24年度にまちづくりプランを策定しました（策定経緯の詳細はP.5参照）。

まちづくりプラン策定以降、まちづくりプランを踏まえた、駅周辺のまちづくりが進められ、平成25年3月以降、各駅周辺の開発の検討も活発化し、「横浜市都市計画マスタープラン」の「全体構想」や「青葉区まちづくり指針（地域別構想）」が改定され、今後の人口減少や高齢化の進展を踏まえ、鉄道駅を中心としたコンパクトな市街地形成を進めることが位置付けられました。また、これらの上位計画にあたる「都市再開発の方針」等の改定も平成30年3月に行われ、青葉台駅、藤が丘駅、市が尾駅、江田駅、あざみ野駅、たまプラーザ駅から概ね半径500m圏内の区域が「規制誘導地区」に指定され、鉄道駅を中心としたコンパクトな市街地形成の実現のために、機能集積等を中心に地区の特性に応じた土地利用の誘導等を図ることが位置付けられました。

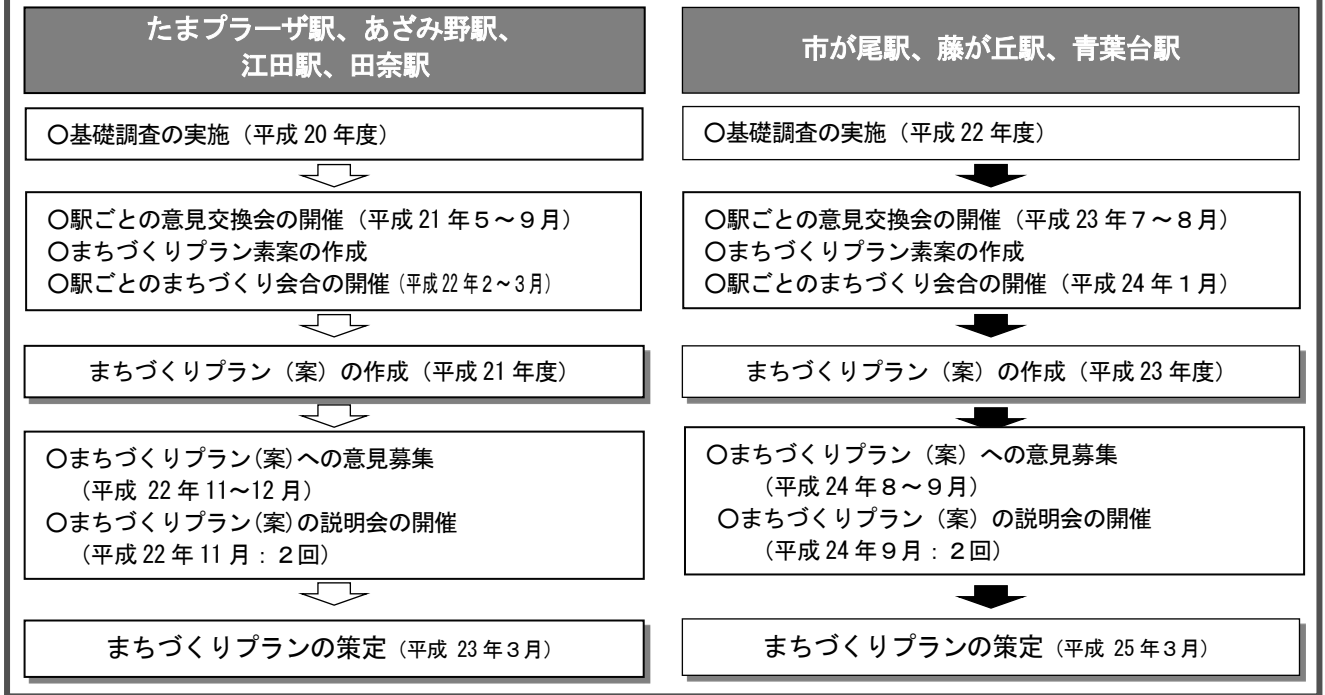
これらの状況を踏まえ、沿線全体を一つの生活圏と捉え、駅周辺の相互の機能分担・連携により、駅ごとの特性を生かした機能を適切に誘導し、民間事業者の力を活用しながら、区民の多様なニーズに対応するまちづくりを進めるため、まちづくりプランの改定を行うこととしました。

まちづくりプランの改定は、平成29年度から検討を開始し、駅周辺の自治会町内会等との意見交換会の実施、意見募集などを経て行いました。

■まちづくりプラン改定の経緯



田園都市線まちづくりプランの策定



田園都市線まちづくりプランの改定

